

新型コロナウイルス感染症に関する 平川市からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症により、不安を抱え、また生活に影響を受けている市民の皆さまに安心して生活していただくため、国等の施策のほか、様々な市の取組みを発信しています。

1. 新型コロナウイルス対策を踏まえた適切な医療機関の受診 (上手な医療のかかり方) について

コロナ禍でも持病の治療や予防接種、健康診査等の受診控えは、健康上のリスクを高めてしまう可能性があります。

医療機関、市が実施する健康診査会場では、新型コロナウイルスの感染防止対策を行っています。

持病の治療、予防接種、病気の早期発見・早期治療など必要な受診をしてください。

詳しくはこちらをご覧ください。 <https://kakarikata.mhlw.go.jp/index.html>

【問合せ先】子育て健康課母子保健係

2. 公共施設にサーマルカメラを設置します

市ではこのたび、新型コロナウイルス感染予防対策として、市庁舎をはじめ、運動・文化施設や診療施設等にサーマルカメラを導入することとなりました。

サーマルカメラは、赤外線を利用して来館者の体温（表面温度）を多人数同時に測定できるため、屋内への入口付近や人の往来の多い場所に設置することで、熱のある方を効率的に判断することが可能です。

各公共施設等への設置は、9月以降順次行ってまいります。

検温の際、一定以上の体温の方には音と光でお知らせしますが、その場合は職員等が改めて検温し、体温を確認させていただきますので、ご協力をお願いします。

なお、職員等による再度の検温で発熱が認められた場合には、施設の利用をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

市民の皆さまにはご不便をおかけすることとなりますが、感染予防対策と皆さまの健康保持のため、ご理解、ご協力をお願いいたします。

【問合せ】新型コロナウイルス感染症対策室

平川市ホームページ：<https://city.hirakawa.lg.jp>

3. 「新しい生活様式」について

今後、新型コロナウイルスをはじめとした様々な感染症の拡大を防ぐためにも、「新しい生活様式」を定着させていくことが重要です。市民の皆さまも、今一度「新しい生活様式」をご確認くださいようお願いいたします。

①一人ひとりの基本的感染対策

- 人との間隔は、できるだけ2m（最低1m）空ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用する。
ただし、熱中症には十分注意する。
- 家に帰ったら、まず手や顔を洗う。人ごみの多い場所に行った場合は、できるだけすぐに着替え、シャワーを浴びる。
- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 発症した場合に備え、誰とどこで会ったかを記録しておく。

②日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数で、すいた時間に
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車での利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーを活用する
- 大皿は避け、料理は個々に提供する
- お酌、グラスやお猪口の飲みまわしは避ける
- 屋外空間で気持ちよく食事を
- 対面ではなく、横並びに座る

娯楽・スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- 予約制を利用してゆったりと
- ジョギング等は少人数で

イベント等への参加

- 参加の際には接触確認アプリ（COCOA）を活用する
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

③働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務を行う
- 会議はオンラインで開催する
- 対面での打ち合せの場では、換気を行いマスクを着用する
- 時差出勤を実施する
- 名刺交換はオンラインで行う

- 「新しい生活様式」を実践しましょう
- 外出先が感染防止対策が徹底されていることを確認しましょう
- 感染拡大が懸念される地域への不要不急の移動を控えましょう
- 接触確認アプリ「COCOA」をインストールしましょう